

「広報」



あに

1988

7月

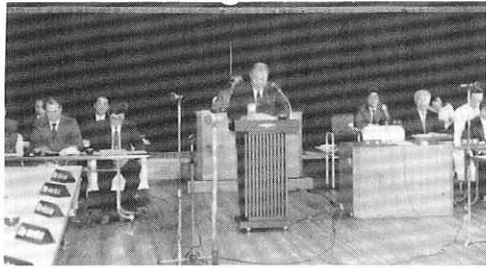
編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No. 311

ひこぼし、おりひめも 舞い降りて

夜空いっぱい広がる星が、ひと極光り輝いて見える季節になりましたが、二十二日（金）、阿仁合保育所では「星まつり」が行われました。キャンプファイヤーの火を囲んだゆかた姿の園児たちは、「ハメハメハ大王」や「子どもドンパン節」などを披露。
また、園児たちが、星のまたたく夜空に向かって大きな声で叫ぶと「ひこぼし、おりひめ」も二人仲良く舞い降りてくるなど小さな胸に、遠い星の世界への大きな夢が広がった楽しい一夜でした。





行政報告する近藤町長

行政報告 (6月定例議会)

64年完成をメド (熊牧場)

六月の定例議会が、二十一日から二十三日まで三日間の会期で開かれ、一般会計の補正予算など上程された議案を原案どおり可決したほか、陳情などを審議して閉会しました。議会開会日に町長は、三月定例議会以後の行政運営について報告しましたので、その概要をお知らせします。

荒瀬緑地広場竣工

7月8日記念式典

鷹角線の工事は順調な進展を見せており、路盤工は七月末、車両基地の建物は九月末、軌道及び電気工事を含めた全工事の完成は十月末の見込みで、来年四月の全線開業に向けて、「秋田内陸線沿線町村振興対策協議会」も発足、準備作業を進めます。

当町の最大イベントである「花しょうぶ園」開園十周年記念式典とともに、第三期山村振興事業で整備した荒瀬地区の緑地広場の竣工式を七月八日に行います。

結婚相談所については、一名の専門員を委嘱し、各相談員の方々と連携を密にした活動を展開します。

62年度収支

各会計とも黒字

昭和六十二年年度の収支の見通しについては、地方交付税が予想を

上回る伸びとなり、一般会計、各特別会計とも黒字を計上できる見通しであります。

建設に前進

東京都精薄施設

東京都精薄施設につきましては、五月十七日、広域正副管理者五名が上京する機会があり、再度、東京都の福祉局へ施設設置の要望をしております。

都の方針については、これまでどおりと変更はなく、秋田県への施設の整備促進のため、厚生省の補助金枠の確保に向けて、全力を傾注しているとの説明でありました。

広域ゴミ処理施設については六十三、四年度の二カ年継続事業として、十一億五千八百万円で建設されることになり、本年九月着工、六十五年四月供用開始の予定です。

本年度、はじめて導入した秋田県総合保健センターとの委託契約に基づくドック検診事業は、順調な申し込みがあり、予定した四十名に対し、現在三十八名の申し込みがあります。

県代行事業など

要求どおりの配分

農林畜産関係では、県代行事業大阿仁農道、比立内農免農道（幸屋橋）、農村総合整備モデル事業（荒瀬中央農道、比立内集防、萱草公園）、団体営事業（打当農道、中佐山農道、積沢農道）には、増額ないし、要求どおりの予算配分となっており、新規事業の吉田農道及び水無地区農道にも予算配分されています。

また、新農業構造改善事業については、四月八日付で地域指定となり、本年度の計画策定となります。戸島内地区に建設予定の山振事業の施設については、本年度から二カ年事業で着手する見通しです。

事業の進捗状況等については、過疎基幹農道（大阿仁農道）の橋梁三橋は、十二月完成を目途に、去る五月、県において発注されており、県代行農免農道（幸屋橋）は、来年二月を完成目標に近く発注の予定です。

吉田地区のため池改修事業は、概算事業二億円と推定されますが、県営事業として実施されるはこびとなりました。

次に、水田農業確立対策については、昨年度を上回る転作等目標面積も集落や農家のご協力により目標が達成される見込みであり、



6月16日
～7月15日

- | | |
|-----|-----------------------------|
| 16日 | 河北林道関係協議会（秋田市） |
| 17日 | 県町村会・建設委員会（秋田市） |
| 18日 | 大館市、北秋田郡地方教育委員会連合会春季総会 |
| 20日 | 民生委員定期総会 |
| 21日 | 秋田内陸縦貫鉄道・株主総会（秋田市） |
| 22日 | 6月定例議会（23日まで） |
| 24日 | 岩手県沢内村視察研修 |
| 27日 | 農業共済事業運営協議会 |
| 27日 | 北海道視察研修（池田町外、7月2日まで） |
| 4日 | 大館市行政用務 |
| 5日 | 合川高校組合定例議会（合川町） |
| 7日 | 鷹巣阿仁地域保健医療対策協議会（鷹巣町） |
| 8日 | 花しょうぶ園開園十周年及び緑地広場竣工記念式典 |
| 14日 | 鷹巣阿仁広域市町村圏組合定例議会（鷹巣町） |
| 15日 | 郷土文化保存伝承館、ふるさとセンター展示協力者感謝の会 |



引き続き、転作々物の有効利用について、農協、普及所の指導により、農家のプラスとなるよう進めていくつもりです。

駐車場難も解消

(花しょうぶ園)

森吉山阿仁スキー場は、連休明けの五月八日で、シーズンオフとなりましたが、阿仁スキー場の利用者数は五万三千二百五十三人で、そのうち県外客は一万二千五百七十九人と、全体の二十四%を占めています。

熊牧場の建設については、六十二年度の工事は予定どおり完了し、現在、六十三年度の工事が進行中であります。

本事業は、六十五年までの四カ年計画となっていますが、できるだけ早く完成させたいということで、六十四年をメドに、県を通じて自治省に検討をお願いしているところだ。

花しょうぶ祭りは、七月二日(土)から十七日(日)までの十六日間とすることにしました。

今年、花しょうぶ園開園十年目でもあり、例年以上のイベントを企画し、誘客に努めております。課題となっていた駐車場については、鉾山から第二沈殿池を借り受け、これを整備することにより、約三百台の駐車が可能となりました。農業者健康管理施設については、

ここ二、三年利用者増となっていますが、特に浴場関係に大幅な補修が必要となつてきています。

広域基幹林道は

年内に工事着手

融雪災害の発生状況は、積雪量が平年という割には、発生件数が多く、七路線八カ所、二千七百五十万円の被災となっています。七月四日から始まる第一次査定を受けるための、国庫負担申請の手続きを進めたところであります。

広域基幹林道・阿仁線は、六十二年事業から採択され、全体計画調査を終え、本年度は全体計画に基づいて、湯口内から延長約四百メートル、露熊に至る道路から根子方面に約五百メートルを二工区に分割し、工事を施工する予定で、用地関係者と用地買収交渉を進めているところであります。

本年度着工する大規模リゾート関連の町道ブナ森線整備事業は、延長、事業費からみても、大事業であり、期成同盟会にも図り、起工式を行いたいと思いますが、六十二年四月一日付で豪雪地帯特別措置法に基づく基幹道路として建設大臣の指定を受けております。水道事業では、森吉山スキー場阿仁(高津森)地区小規模水道建設工事を昨年度に引き続き、実施しますが、実施設計の完了を待つて、七月上旬に発注し、十一月中

旬完成を目標に進めます。

さらに、北秋田土木事務所からの要請により、畑町のトンネルの名称を阿仁合小学校の五年生を対象に募集し、検討中であります。

また、国道一〇五号線三河川の橋名を銀山大橋に、県道打当阿仁線の打当内川に架設中の橋名をマタギの里橋とするよう、県に協議し、決定します。

歩行者空間確保パイロット事業については、現在進めている流雪溝工事をメーンにしたパイロット事業の有利な推進を図るため、昭和六十四年度より実施すべく指定町村として名乗りを上げた次第ですが、計画策定については、町に適した計画にしたいと思っております。

級地の見直しで

補助金カット

これまで、町内の全小中学校がへき地校に指定され、「へき地教育振興法」の指定を受けてきましたが、新年度に入り、級地の見直しが行われた結果、中村、根子小は三級地から一級地へ、他はすべて、準へき地校となりました。

特に、中村、根子両校は、これまで児童に対し、修学旅行費、学校給食費等の補助がなされておりましたが、本年度からは適用外となり、全額父兄負担となつてしまいました。

また、生活の合理化推進については、この四月から葬祭等の簡素化運動を推進してまいりましたが、今後も関係各位の一層のご協力をお願いいたします。

懸案の

不良債務を解消

六十二年度は医業収支でも収入が支出を上回り、医業外収支を合

わせて差し引き、四千三百二十九万九千円の経常利益が生じました。この結果、懸案でありました不良債務の解消も六十二年で実現できることになりました。

本年度も七月、八月の二カ月間と、この二カ月間を除く四月から十一月までは、週一回医師二名態勢で診療にあたり、四月に看護婦一名、六月に検査技師一名を採用し、それぞれ、医療技術部門の充実、強化を図っております。

63年度納税組合長会議開催

六十三年度納税組合長会議が、六月二十七日、山村開発センターで開かれました。

総会には、約六十名の組合長が出席し、はじめに町長が、「納税組合は、税の納入率の向上に大きな役割を果たしており、予算上の一般財源に占める割合も大きい。今後とも、ご理解とご協力をお願いしたい」とあいさつ。

また、庄司財政課長は、「組合長の皆さんのご協力により、六十三年度分について、組合分は百パーセントの納入をしていただいた。今後ますます、組合に依存する度合いが大きくなるので、よろしくお願ひしたい」と述べ、今後の納税組合の果たす役割を強調。

さらに、今後の運営等について、単位組合相互の親睦交流、組織の

強化、納入率向上のため、脱退者の再加入と新規加入の促進などを決め、閉会しました。



63年度 納税組合長会議

63年度 市・郡教育委員会 連合会春季総会開催

六月十九日、山村開発センターにおいて、昭和六十三年大館市北秋田郡地方教育委員会連合会春季総会が約五十名の出席者のもとで開かれました。

はじめに、本多会長が、「本会の発展のため、この機会を大いに利用してほしい」とあいさつ。

また、来賓の豊沢・北教育事務所長や近藤町長が、それぞれ教育の方針や現状について述べました。六十二年度の会務、決算報告、六十三年度の事業、予算などを審議、それぞれ承認、原案どおり決

定したあと、鷹巣町と当町が教育委員会の会議の開催状況を報告し、情報交換をしました。

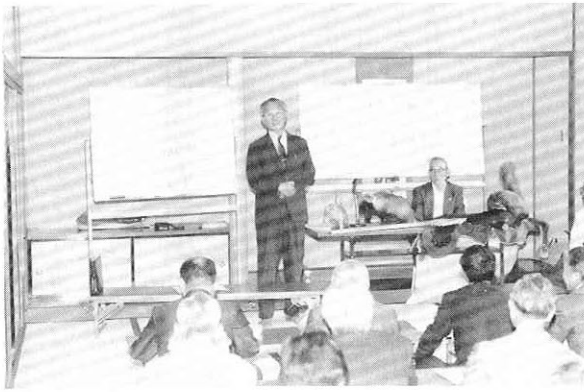
このあと、講師に元大阿仁小学校長の湊正俊さんとマタギのシカリの松橋金蔵さん(比立内)を迎えて、「山に生きる」と題して講話。

湊さんが、奥阿仁地方の自然の美しさを紹介したあと、「マタギ」の語源について、森吉山麓には「又」の字のつく沢が多い。「マタ」は、この「又」の意味では、さらに、「ギ」はそり引きとか木

引きとかの「キ」のことで人を表したものの。マタギとは「又(沢々)を歩くキ(人々)」を意味しているのではないかと独自のマタギ語源論を展開。

松橋さんは、自分がマタギになっていった過程を紹介、「自分は三代目のマタギである。小さい時から家業を手伝っているうちにのびのびと、マタギの生活を覚えていった。獲物は山からの授かり物という意識があつ

独自のマタギ語源論を展開する湊正俊氏



たし、山を崇めるといふ気持ちから、山に入った時に使う言葉も独特のものであった。一般の人々との付き合いも離れていったため、言葉の使い方や生活の違いが生じ、マタギは特殊な人種として世間から見られるようになった。

マタギはなまけ者、マタギで身上を上げた人はいない、嫁はやるものではないなどと鼻つまみ存在であった。マタギのしきたりが守られたのは戦前までで、戦後はそういうことも薄らいできたが、私は今でも、獲物は授かり物であると思っており、山神様の前を通る時は必ず、頭を下げる」など、最後の伝統を守り抜いたシカリの言葉に、出席した教育委員たちも感嘆の声をまぎれなかった。

14名の新委員

阿仁町明るい選挙推進協議会

六月二十四日、阿仁町明るい選挙推進協議会が、山村開発センターで開かれました。

組織の再編と活動の強化を目的として、六十一年六月に十三名の委員が委嘱されましたが、二年間の任期満了により、新委員への委嘱状交付となったものです。

協議会では、「全国的な傾向でもあるが、選挙の結果は青年層の投票率が低い。青年は選挙に無関心なだけでなく、いろいろなことを知りたいと思っても、そういう会議に参加する機会をなかなか

職員募集

阿仁町では、看護婦及び幹部看護婦を次の要項により募集いたします。

◎募集要項

〔看護婦〕

1. 応募資格 阿仁町に居住している満30歳までの有資格者
2. 募集人員 若干名
3. 勤務場所 町立病院
4. 給 与 「阿仁町一般職の職員の給与に関する条例」による
5. 申込期限 昭和63年 8月15日(月)
6. 申込先 役場総務課
7. 提出書類 履歴書・免許証の写し 各1通
8. その他 詳しいことについては、役場総務課までお問い合わせ下さい。おって、面接日等を通知します。

〔幹部看護婦〕

1. 応募資格 年令45歳以上55歳まで、20年以上の実務経験者
 2. 募集人員 1名
- 以下、看護婦の募集要項に同じ

(大町)が選出されました。

協議会の新委員は次の方々です。

会長	安保四治(下新町)
副会長	小武海ウタ(大町)
委員	近藤 唯義(寺後)
	斎藤 市蔵(荒瀬)
	杉浦清一郎(大町)
	鈴木 時久(中村)
	飛沢 輝文(下新町)
	中嶋 イシ(笑内)
	松橋キン子(比立内)
	松橋 静子(比立内)
	村田 信(根子)
	吉田フサ子(吉田)
	石川 建一(教育委員会)
	魚住 憲司(公民館)

敬称略

輝く太陽にチャレンジ

中田地区（萱草、伏影、笑内）の運動会が、二十四日（日）、旧伏影小学校のグラウンドで行われました。

天気にも恵まれ、日頃の運動不足を解消するなど和気あいあいとした雰囲気の中で楽しい一日を過ごしました。

参加者全員によるラジオ体操で始まり、ゲートボールリレーなど十三種目に熱戦が繰り広げられましたが、タルころがしリレーではタルの輪がはずれ、バラバラになるチームが続出、選手があっけにとられる場面もありました。



なかなかハンがつかまらなくて

夏本番

大暑とは名ばかりで、涼しすぎるくらいの夏です。でも子どもたちはやっぱり元気。

二十四日（日）河川公園で行われた阿仁合小学校五年生の親子レクリエーションでは、焼肉を食べたり、ゲームやすいか割などで楽しみましたが、子どもたちはさっそく川に入り、歓声を上げながらカジカや魚を追っていました。



カジカをすくい上げる子どもたち

記念式典盛大に開かれる

（花しょうぶ園開園10周年
緑地広場竣工）

八日、花しょうぶ園開園十周年及び、緑地広場竣工記念式典が同広場で行われました。

式典には、工事関係者や東京圏あに会、秋田市阿仁会などから約百五十名が出席。

小林商工観光課長、高堰農林畜産課長がそれぞれ、花しょうぶ園、緑地広場について、これまでの経過や事業内容を報告したあと、町長が、「花しょうぶ園は鉾山から出る鉾さいの沈殿池を何かに利用できないかと考え、花しょうぶを植えたことに始まる。いわば苦肉の策である。」

荒瀬地区は、森吉山阿仁スキー場への人口でもあり、当町の観光の核として位置づけたい。リゾート構想や来春の内陸線全通に向けて、一層観光に取り組み、町の活性化につながるよう努力していきたい」と述べました。

このあと、花しょうぶ園功労者六名を含む十二団体、二十二人に感謝状が贈られました。

また、アトラクションでは根子番楽やからめ節が披露され、竣工を祝いました。



記念式典の出席者



アトラクションの「根子番楽」

べごっ
阿仁の牛コまつり

9月中旬（予定）

河川公園（専念寺川原）

**昭和64年度建設工事
入札参加資格の
説明会について**

建設業法の改正により、審査基準、審査内容が変更になりましたので、経営事項審査及び入札参加資格審査を受けられる方は必ず出席して下さい。（県土木部監理課）

期日 8月2日（火）
午後1時～5時まで
場所 鷹巣阿仁広域交流センター
ター

初めて放水も

第九分団(比立内)優勝

ポンプ操法競技会

消防団員の技能向上と士気高揚のため、毎年開かれている阿仁町消防団恒例のポンプ操法競技会が十日、第一中学校グラウンドで行われました。

この競技会は、小型動力ポンプ操法と自動車ポンプ操法の二競技について正確な指揮、迅速な行動、適確な操作などを審査の対象として行われるもので、三十一日に上

小阿仁村で開かれる大館市北秋田支部消防訓練大会の予選も兼ねており、訓練を重ねて来たとはいえず、団員は皆、真剣そのもの。

今回から、実際の放水活動が加わり、いかに早く「火」の標識を倒すかが見どころ。婦人消防隊や団員の家族ら約五十名の観客自身が日の前で、消火の迅速さを判定できるとあって、しきりにため息



「火」に向かって放水

や感嘆の声があがっていました。厳しい審査の結果、小型動力ポンプ操法の部では第九分団(比立内)が優勝しました。成績は次のとおりです。

- 小型動力ポンプ操法の部
- 一位 第九分団 (比立内)
- 二位 第四分団 (吉田)
- 三位 第七分団 (根子)



なかなか割れない風船

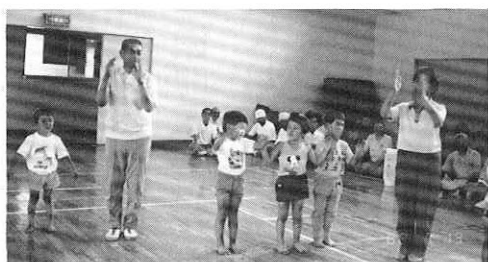
健康・シルバーパワー

老人クラブ運動会

遊競技、軽スポーツを通じて、健康増進と単位クラブ相互の交流親睦を深めることを目的として第二回阿仁町老人クラブ連合会大運動会が、十三日町民体育館で開かれました。

長生会(中村・松森クラブ(比立内))など町内九つ

の老人クラブの会員約二百名が参加。殿様リレー、風船割競走など五種目に熱戦を展開。さらに阿仁合保育所の園児約六十名も加わり、「手のひらに太陽を」を踊るッ孫



阿仁合保育所の園児たちと一緒に「手のひらに太陽を」

夏の交通安全県民総ぐるみ運動

8月1日(月)～8月10日(水)

飲酒運転追放県民運動強調月間

8月1日(月)～8月31日(水)

これから夏休みやお盆に入ると、帰省客や観光客で、町の交通量が急増します。加えて、夏の解放感や、暑さからの疲労などから、交通事故の多発が予想されます。

夏の交通安全県民総ぐるみ運動が展開されます。正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけて、この夏を楽しく過ごしましょう。

家出人を探す相談所
開設(8月1日～30日)

家出人や行方の方のわからない人は年々増えており、警察では届出を受け、調査をしておりますが、いまだ所在のわからない人もおります。

そのような方々の中には、万が一ご不幸になっている方も考え全国一斉に相談所を開設することになりました。

森吉警察署内にも、「家出人を捜す相談所」を開設し、写真や台帳を整えておりますので、お心当たりの方はおいで下さい。

森吉警察署(電話 七二一 三二五)

展示品提供者に感謝状

伝承館・ふるさとセンター

伝承館並びにふるさとセンター展示協力者に対する感謝の会が、十五日山村開発センターで開かれました。

様で、県内で四十九ある博物館、資料館でもトップクラスの入館者を得ており、この町の観光の拠点のひとつとして重要な位置を占めている。

これは、伝承館、ふるさとセンターでの展示品を提供して下さっている方々に、町として感謝の意を表わしたいということで、関係者約六十名が出席して行われたものです。

約六百五十点ほどの資料が収集、展示されているが、遠くは大阪方面の方からも資料を提供していたにている。

はじめに、佐藤伝承館々長が、「当初、伝承館にはいろいろな民俗資料を展示する予定であったが、他の町村にないこの町独特のものをとすることで、鉱山関係の資料を展示することになった。おかげ

昨年二月、阿仁鉱山の閉山で静岡県に転出していった方が見字に來られて、二時間ぐらい展示室から出て來なかった。不審に思っ

た。今後も皆さんのご協力をお願いしたい」と述べました。続いて、小林商工観光課長がふるさとセンターについて、「東北電力が仙台で、マタギ展を開いた時の展示物をそっくり譲り受け、さらに個人からお借りしたものを含めると現在では百六十点ほどが展示されている。

今、打当地区で建設中の熊牧場は、来年一部オープン予定であり、県道三四一号線と結ぶ、町道ブナ森線が完成すれば、観光立町としての玄関口となる。マタギの強い施設を打当地区に建設したい。そのためにマタギの資料館として独立させたりつばな建物を作りたいという構想を描いている」とあいさつ。

引き続き、七十九名の伝承館関係者を代表して、秋田市にお住まいの桑高幸治さん、ふるさとセンター関係では十九名を代表して、鈴木松治さん(打当)に町長から感謝状が贈呈されました。

作山礼造氏個展 を開催(書・絵)

阿仁合出身の書家であり、画家でもある作山礼造氏の個展が、二日から十日までの九日間、伝承館で開かれました。

作山氏は、昭和三年三月真木沢生まれ。古河鉱山の佐山鉱山に勤めていましたが、鉱山の閉山とともに退社。その後職を変えたがうまくいかず、本人は出稼ぎのつもりで単身、横浜の日産自動車(株)に勤務。半年後、家族をよび寄せこの三月退職するまでの生活が続いた。

米内沢出身の奥さんも日本画を学んでおり、夫婦で絵をたしなむ。郷土の美しさに感動し、その郷土の自然をなつかしさと感謝の思いを込めて描いたという「稲荷抗」「異人館を観る女」の二点の大作を伝承館に寄贈されました。

ほとどの腕前で、東京・新橋で個展を開いた時は、その独特な画法により、大きな反響を呼んだ。才能が花開いたといえ、一言で済むが、人間の寿命が延び、働くこと以外の時間をどう活用するか、高齢化が進むにつれて、行政の対応もそれなりに必要なことだが、個人の意識改革も大切、という氏の持論。横浜の会社に勤務していた時は通勤時間が一時間三十分もかかり、家に帰って来ると時計が夜の十二時を回るとともにしばしば。時間がなからできないということは、本人の自覚の問題である、とは耳の痛い言葉。

秘境 阿仁の川下り



ゴムボート大会

激流、急流の阿仁川13kmをゴムボートで下るアドベンチャーレース。流れにまかせ兩岸の深緑と岸壁を眺めながらの参加でも歓迎。

日時 8月16日(木)午前8時開会式
10時30分スタート

コース 阿仁二中下からスタートして役場裏の専念寺川原までの13km

賞品等	優勝	賞金10万円	商品券3万円
	2位	賞金5万円	商品券2万円
	3位	賞金3万円	商品券1万円
	4位	賞金2万円	商品券1万円
	5位	賞金1万円	商品券1万円
	6位	賞金1万円	商品券1万円
		他賞品多数	

参加費 2,000円
申込み 8月5日までに往復ハガキまたは電話で役場商工観光課へ
問合せ

※当日は、阿仁の夏祭りなど、多彩な行事が催されます。

現場で働くだけの生活はつまらないし、何か趣味でも始めたのが書道。四十五年、玉木瑞堂先生の門下生になり、その後、横浜書道連盟の書道展で次々と入選し、読売書法展では、五十八年七月の第一回展より連続四回入選。



書をバックに作山礼造氏

誘われて2万5千人、人々…の波

花しょうぶ園開園10周年 (7月2日～17日)

花しょうぶ園が開園してから、ちょうど十年目を迎えた今年は、期間中、これまでの最高の二万五千人の人出でにぎわいました。
二日から十七日までの十六日間にあつて、紫・ピンク・白など百五十種、三百万本が色鮮やかに繰り広げた花しょうぶ園は、その規模と美しさで町外はもとより、広く県外にまで知られるようになりました。

特に期間中の十日の日曜日は、花しょうぶが一斉に咲きそろったことや、絶好の天候に恵まれたこともあって、マイクロスや大型バスで駆けつけた観光客も多く、園内は肩が触れ合うほどのこみようで、一日の入り込み客としてはこの十年間で最高の五千人を記録しました。

開園前は、ぐずつき気味の天候

熱演に大きな喝采を送っていました。今年も昨年に引き続き、九、十日の二日間にわたり運行したミニSLは千三百人余りが利用。
さらに、緑地広場から花しょうぶ園にかけての斜面を利用した滑り台、ロープつたいでは、親も子どもと一緒に楽しんで楽しむ子どもに連れられて親が動くという観光地のひとつのパターンを見せ

緑陰にSLが走り

歌がこだまし

望郷が舞った16日間

も、期間が始まると回復し、園内は絵巻模様さながらの美しさ。

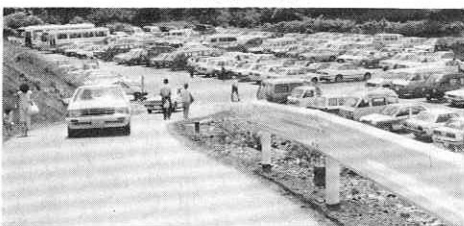
ていました。

十周年の記念行事として、多彩なイベントを企画。オープン初日の二日は、自衛隊の音楽隊による町内パレードに続いて、開発センター前での演奏。また、関東方面で歌や踊りで活躍している当町出身の根田昭さん(祝桃太郎)畑町出身)や渡辺わか子さん(荒瀬出身)もこの十周年のため、一行とともに駆けつけてくれました。五百人収容の大休憩所にすわりきれない観客はシートを敷き、周囲を鈴なりに取り巻き、地元出身者の

今日あるを予想したのではなく町、町内の業者、商工会などが一丸となって観光地づくりに努力したことを考えると十年先を見通した町づくりの構想が必要であり、今後の観光開発を進める上で大きな教訓といえます。



人も車も行列



300台収容の駐車場も満車



「アー 疲れちゃった」



ゲートも新設されて、より華やかに



500人収容の休憩所も満員



畑町出身の根田昭さんが率いる 祝桃太郎の一行



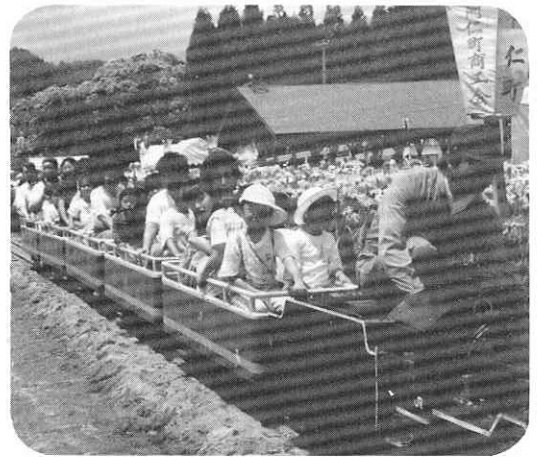
暑い日はアイスクリームが一番



魅せられて写生する婦人たち



花束を送られた荒瀬出身の
渡辺わか子さん



子どもたちに人気のあるミニSL



聴衆を魅了する地元の「阿仁バンド」



「花より、こっちが楽しいもんね」

農薬等の 取り扱いについて

今、転作田を利用し、複合経営の一貫として、淡水魚を養殖する農家が増えております。

一方、稲作や畑作に農薬を散布する機会も増え、これにより、魚類への被害の発生が心配されますので、特に、養魚池等の上流での農薬の散布や容器の洗浄には十分注意して下さい。

栗の害虫 「クスサン」の 防除を

白い毛の大きな毛虫「クスサン」が、ところにより大発生しています。被害に会うと、木の葉が全部食害されます。

栗林の見廻りと防除の徹底にあたって下さい。

防除には、殺虫剤ディブテレックス粉剤、または千倍水溶剤を使用。

動力噴霧機の使用をお勧めします。問い合わせは町の農林畜産課または阿仁町農協へ。

世界に誇れるマタギ文化

町内の青年有志が企画 県内外から約130人参加

マタギの伝統と山村の生活を語る集いが、二、三日の両日、打当のふるさとセンターで町内外をはじめ、岩手、宮城、北海道などから約百三十人が参加して開かれました。

昨年度、公民館で開講した成人講座を受講した青年有志が、人から話を聞く勉強も必要だが、何から行動を起こさなくてはと考える、過疎ということで見られがちなが地域を良くすることのひとつのきっかけとなればということでの

山田博康さん（根子）を実行委員長として企画したもの。

パネリストには民俗文化映像研究所長の姫田忠義氏、秋田経法大教授の山口和男氏（当町の小沢出身）、マタギのシカリ・鈴木松治氏（担当）そして司会を評論家の野添憲治氏。

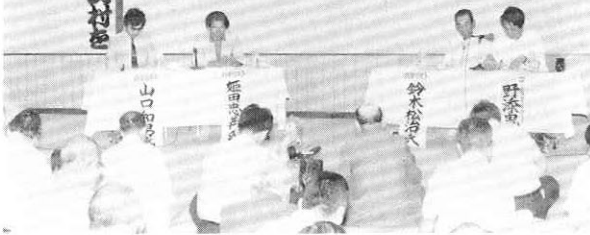
この中で、姫田氏は、「少ないものにこそ貴重な価値があるという意識が薄らいできた。むしろ、精神的価値の大きさを大事にするべきで、その意味では山村は精神の

開放の場である」と述べ、山口氏は、「マタギは『町の顔』としての要素は十分ある。地域の良さを見つけ出し、個性を強調すべき。マタギには伝統、文化、ロマンがあり、世界的にりっぱに通用する素材である」とスイスの首都・ベルンがクマをシンボルにしていることを例にあげて説明。また、鈴木氏は、「林道が発達し、熊が人間社会の音に慣れきっている」などと自らの体験を交えて話し、最後に、野添氏が、「地域を発展させるということは、外からの力ではなく、従来からの地域にある力が原動力となる。今回のシンポジウムがその芽となれば幸い」と総括しました。

映画とシンポジウムによる

マタギの伝統と

山村の生活を語る集い



シンポジウムのパネリストら



聞きいる東北各地からの参加者たち

農業者年金加入者の皆さんへ 定例相談会の開催

農業者年金について、わからない点や、いろいろご相談のある方々のために、下記の日程で相談会を開催いたしますからご利用下さい。

農業者年金のことであればどんなことでもご相談に応じます。

記

◎相談日 8月19日（金）午前10時～午後3時

◎相談会場 鷹巣町中央公民館

電話でのご相談もどうぞ

秋田県農業会議 (0188-23-2785)

秋田県農協中央会 (0188-64-2102)

墓地分譲受付中

大阿仁墓地公園

町外者にも拡大

○自由墓地・規制墓地の二種類
但し、自由墓地大幅増基（碑石新設も可）

○一区画………四平方メートル

○分譲価格………二十四万円

○管理手数料……年間二千元

○申し込み……役場福祉保健課、または支所へ

農業技術 テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業（生活）技術情報のテレホンサービスを……行っております。（ダイヤル六二一〇二九）

○8月6日～8月12日

「穂摘期の病害虫防除」

○8月13日～8月19日

「トマトの加工法について」

○8月20日～8月26日

「大豆の病害虫防除」

○8月27日～9月2日

「秋野菜の管理について」

有資格者は手続きを

児童扶養手当

児童扶養手当は、父と生計を同じくしていない児童の世帯に支給されるものです。

次のいずれかに該当する児童（十八歳未満の者、または二十歳未満で、一定の廃疾状態にある者）の母が、その児童を監護する時、または母がいなく、もしくは監護しない場合において、当該児童の母以外の者が、その児童を養育する（その児童と同居して監護し、かつ生計を維持することをいう）時は、その母またはその養育者に対して支給されるものです。

- 父母が婚姻を解消した児童
- 父が死亡した児童
- 父が政令で定める程度の障害の状態にある児童

お忘れなく 8月1日から新カードに

（福祉医療費受給者証）

昭和六十三年七月三十一日が期限となっている福祉医療カード（福祉医療費受給者証）を新しいものに更新しないと、八月一日以降使用できなくなります。

対象者の方々には通知を差し上げますが、今、お持ちの福祉医療カードをお確めの、更新手続き

- 父の生死が明らかでない児童
- 父が引き続き、一年以上遺棄している児童
- 父が法令により一年以上拘禁されている児童
- 母が婚姻しないで懐胎した児童

心身に障害のあるお子さんをお持ちの方へ

特別児童扶養手当は、身体または精神に障害のある二十歳未満の子供を養育している父、もしくは母または養育者に対して支給されるものです。受給できる障害の程度については法令により定められています。

特別児童扶養手当

いますが、中程度以上の障害を有する人が対象になります。但し、扶養義務者の前年の所得が多すぎたり、障害を事由に年金を支給される児童や児童収容施設等に入所している児童は対象となりません。

国民年金だより

国民年金から二十歳のあなたへ

八月十五日は阿仁町の成人式です。二十歳を迎える若者にとって希望に満ち溢れるスタートになる訳ですが、それと同時に責任も伴うものです。

大人の仲間入りをすると共に自分の将来も自分自身で切り開いていかなければなりません。

老後の生活設計という観点から見ても『年金』加入は必要不可欠なものです。

法的にも二十歳以上六十歳未満の人は強制加入が義務づけられていますので、まだ年金に加入していない方は役場窓口で手続きして下さい。

但し、厚生年金加入者、共済組合

加入者は手続きの必要があります。

福祉年金受給者の皆様へ

八月十一日は福祉年金の受給日です。

郵便局でお金を受け取る際には印鑑・証書を忘れずに持って行って下さい。（また特別証書も本証書と同時に提出して下さい）今年も例年同様に、定時届が必要です。

お金を受け取った後に郵便局の方で証書を一時お預りしますのでご了承願います。証書は手続きが終了次第、皆様へお届け致します。

愛犬家の皆さん 義務を忘れていませんか？

犬の放し飼いは、県条例によって禁止されています。

飼主は、飼犬を常に繋留しておかなければならないことに義務づけられておりますが、最近、犬の放し飼いに伴い、人への咬傷事故が発生したり、夜間の放し飼による地域からの苦情があります。他人の迷惑になるような犬の放し飼いは、絶対にやめましょう。

児童扶養手当及び 特別児童扶養手当の 受給者のみなさんへ

毎年行われている児童扶養手当及び特別児童扶養手当の現況届の提出を下記の日程で行いますので必ず役場へおい出下さい。

1. 日時 8月11日(木) 12:00～
2. 場所 阿仁町役場
3. 持参する物
 - ・印鑑
 - ・証書

※局で受け取ってる方は、局で受け取ってから証書をお持ち下さい。

献血で健康管理を!!

- 献血時チェック 7項目
- 生化学検査 6項目
- 血球計数検査 8項目

献血で21項目の検査の結果が簡単に判明します。

献血されたすべての血液は、輸血に適しているかどうかをチェックするとともに、献血者自身の健康管理に役立ててもらうために、各種の生化学検査が行われ、その結果を連絡しております。

◎血液の生理作用

- (1)酸素を取り全身に運び、炭酸ガスを肺まで運び放出します。
- (2)栄養素を全身に運びます。
- (3)ホルモンを運びます。
- (4)老廃物や余分な水分を排泄させます。
- (5)血液は全身の温度を調節します。
- (6)病気になるための免疫体や病原菌を殺す白血球があります。

◎血液の寿命

赤血球の寿命は約4ヶ月で、肝臓や脾臓でこわされます。白血球の寿命は約3～4週間で、赤血球と同様、肝臓や脾臓でこわされます。血液は毎日作られ、またこわされて新しい血液ができています。

『輸血によって、とても助からないと思われた命が、人が、日本だけでも毎日、何百人とおります。こんなありがたい血液は、ほんとうに、神か仏のような存在であるといっても、さしつかえない』

飯島 博：「赤い構図」より

命を助けるために、皆様の献血をよろしくお願い致します。ご協力下さい。

花火は夏の風物詩

正しく扱い楽しく遊ぼう

夏の夜の風物詩として、家庭などで楽しまれる花火は、私達日本人にとってなくてはならないものの一つとなっています。

正しい遊び方をし、火災やヤケド等の事故を起こさないように次のことに注意しましょう。

①花火に書いてある注意書きをよく読んで、必ず守りましょう。

- ②花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊んだりしない。
- ③風の強い時は、花火をやめましょう。
- ④水の入ったバケツ等を用意し、点火に使ったマッチの燃えかすや花火の燃えがらは必ずその中に入れ、完全に消火しましょう。
- ⑤大人と一緒に遊びましょう。

- ⑥吹出し、打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒のぞいてはいけません。
- ⑦花火をほぐしたり、数本まとめて点火したりせず、そのままの形で必ず一本ずつ点火しましょう。
- ⑧花火をポケットに入れてはいけません。



きれいな水は

わが町の宝

米代川水系（阿仁川）の水は流域の二十七万人の人々の生活を支え、わが国、県の経済発展に大きく貢献しています。

川にゴミを捨てたり、汚水を流したりしないよう、生活の雑排水、洗剤使用量にも気をくばり、きれいな水は私たちが守りましょう。川の水が変だと思ったら、左記にご連絡下さい。

建設省能代工事事務所

鷹巣出張所（六〇一一二二六）

役場福祉保健課

（八二一一二二三）

町をきれいに しましょう

夏休みや墓参りなどで町を訪れる人が多くなります。

お盆前後の全町清掃日には、地域ぐるみで町の大掃除をしましょう。

「みんなの町です。みんなできれいに」を合言葉に、部落会や衛生管理者の呼びかけに、住民ごとうご協力下さるよう、お願いいたします。

■全町清掃デー■

◎お盆前

8月7日(日)～9日(火)

◎送り盆後の墓地清掃

8月17日(水)

◎お盆後

8月22日(月)～23日(火)

善意

◎社福協に寄付

○松橋朝吉さん（比立内）から三万円

○大高正照さん（荒瀬）から一万円

○歌手の畠山みどりさんから、六月十一日に町民体育館で開催されたチャリティショーの利益の一部をと一万円

○根田昭さん（祝桃太郎）畑町出身）から、花しょうぶ園の開園十周年記念行事に招待してくれたお礼にと五万円

○佐藤三男さん（大町）から、ギヤジベツト、マットなど一式

◎広報送付の謝礼

鎌倉市にお住まいの鈴木俊美さん（戸島内出身）から、「いつも広報を送っていただき、ありがとうございます」と五千元をいただきました。

◎社福協に香典返し

○伏影の伊東孝夫さん（亡母・マツノ）から三万円

○大町の佐藤三男さん（亡妻・カト）から三万円

～ 保健婦だより ～

中性脂肪が多いといわれたら — 高脂血症を予防する —

血液中にはさまざまな成分が溶け込んでいますが、脂肪もその一つです。脂肪といっても種類はいろいろで「コレステロール」や「中性脂肪（トリグリセライド）」「リン脂質」「遊離脂肪酸」などがありますが、これらが正常値より多い場合を高脂血症といいます。これらはからだを構成したり、エネルギーの補給や貯蔵、働きの調節まで大変重要な役割を負っています。高脂血症も軽いうちはとり立てて困るような障害はありませんが、放置しておくとな成人病につながります。高脂血症をもたらす直接的な病気としては動脈硬化があげられます。これがすすむと脳卒中、心臓病などの成人病につながるのです。すもうの力士たちの多くが高脂血症であることはよく知られた事実ですが、いろいろな病気に悩まされ、引退後は意外に短命であることはあまり知られていません。

中性脂肪は肝臓で糖分とアルコールから合成されます。増加すると皮下の他、心臓、肝臓、血管などにたまりまます。太ってきたと思う人は要注意です。中性脂肪という脂肪の摂取を減らすとよいと考えがちですが、中性脂肪は主に糖分の多いもの（甘いもの、果物）やアルコールが原因です。ですから、中性脂肪を正常に保つには一日にとる甘いものや果物からの糖分の量は50グラム以内、アルコールはビールだと大びん1本、日本酒だと1合、ウイスキーだとダブル2杯程度が望ましいといわれています。これから暑くなりジュースやビールを飲む機会が増えます。缶ジュースは1本20～30グラムの糖分が含まれています。飲む前にちょっと考えてみましょう。

● 母子手帳交付日

本 庁 8月4日（木） 8時30分～17時
支 所 8月5日（金） 9時30分～13時

● 健康相談日

8月8日（月） 10時30分～12時30分
山村開発センター
8月10日（水） 10時30分～12時30分
阿仁町公民館
8月26日（金） 10時30分～12時30分
農業者健康管理施設
〃 13時～14時
榎木沢登山休憩所
〃 14時30分～15時30分
奥阿仁分館

● 乳児健康診査

8月19日（金） 山村開発センター
受付時間 13時～13時15分
対象児 62年10月～11月生、63年3～4月生

● 1才6ヵ月児・3才児健康診査

8月23日（火） 山村開発センター
受付時間 12時30分～13時
対象児 61年12月～62年2月生、60年1月～3月生

● 婦人科検診(子宮がん・乳がん・甲状腺がん)

8月9日（火） 山村開発センター
受付時間 12時～13時30分

■ おくやみ申し上げます

伊東マツノ (72)
上杉ミヨ (91)

伏影
新町

佐藤カト (77)

大町

高木 村謙一	佐藤 眞澄	伊藤 上節子	伊藤 藤勝美
戸比内	森新吉町	上荒新町	秋田 萱草
柴田 啓富	小田 美緒子	成田 和人	中村 松橋子
打田 当市	秋田 比内	合川 幸屋渡	和歌山 幸屋渡

♡ 結婚おめでとう

松橋 温美 (時美・二女)
比立内

工藤 静香 (広明・長女)
畑町

◎ こんにちは、赤ちゃん

慶弔だより

(敬称略)

6月

生涯教育 学習カレンダー

8月

!! 学んで増やそう、知識と友を !!

阿仁町教育委員会

1 月	ノーカーデー(内陸線乗車運動) 着付け教室(本館) 19:30~ ・公民館 社交ダンスクラブ練習(本館)19:00~ ・自主グループ	19 金	詩吟教室(本館) 19:30~ ・公民館 弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ
2 火	学制発布記念日 料理教室(大阿仁分館) 19:30~ ・公民館 テニス講習会(町営テニス場)17:00~18:30 ・自主グループ	20 土	テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS11:00~11:30 書道教室(本館) 19:30~ ・公民館 菊づくり教室(本館) 14:00~ ・公民館 高齢者ダンス教室(本館) 13:30~ ・公民館 盆踊り仮装大会 19:00~ ・荒瀬分館
3 水	家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉へ) 19:00~20:00 ・教育委員会 高齢者バレーボール練習(町民体育館)10:00~ ・自主グループ 民謡教室(本館) 19:30~ ・公民館 中央婦人会町外研修(盛岡市)	21 日	家庭の日(明るい家庭は、家族の語り合いから)
4 木	ママさんバレーボール(町民体育館)19:00~ ・自主グループ 手芸教室(本館) 19:30~ ・本館	22 月	茶道教室(本館) 19:00~ ・公民館 ジャズダンス教室(大阿仁分館)19:30~ ・公民館 社交ダンスクラブ練習(本館)19:00~ ・自主グループ 阿仁合小高学年水泳教室(24日まで)
5 金	詩吟教室(本館) 19:30~ ・公民館 弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ 荒瀬高齢者学校 14:00~ ・荒瀬分館	23 火	民謡踊りフォーク教室(本館)19:30~ ・公民館 テニス講習会(町営テニス場)17:00~18:30 ・自主グループ 高齢者バレーボール練習(町民体育館)10:00~ ・自主グループ
6 土	テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS11:00~11:30 書道教室(本館) 19:30~ ・公民館 菊づくり教室(本館) 14:00~ ・公民館 高齢者ダンス教室(本館) 13:30~ ・公民館 七夕灯籠コンクール 19:00~ ・荒瀬分館	24 水	家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉へ) 19:00~20:00 ・教育委員会 俳句教室(本館) 19:30~ ・公民館 民謡教室(大阿仁分館) 19:30~ ・公民館
7 日		25 木	家庭教育相談事業「移動スギの子広場」 (本館) 10:00~ ・公民館 大正琴教室(本館) 19:30~ ・公民館 ママさんバレーボール(町民体育館)19:00~ ・自主グループ
8 月	立秋 茶道教室(本館) 19:00~ ・公民館 ジャズダンス教室(大阿仁分館)19:30~ ・公民館 社交ダンスクラブ練習(本館)19:00~ ・自主グループ	26 金	町内小、中学校第二学期始業式 弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ
9 火	民謡フォーク教室(本館) 19:30~ ・公民館 料理教室(大阿仁分館) 19:30~ ・公民館 大湯小、阿仁合小交流会(大湯村) テニス講習会(町営テニス場)17:00~18:30 ・自主グループ	27 土	テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS11:00~11:30 手芸教室(本館) 19:30~ ・公民館 高齢者ダンス教室(本館) 13:30~ ・公民館 中村小、水泳記録会(阿小プール)
10 水	家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉へ) 19:00~20:00 ・教育委員会 阿仁合小1~4年生出校日、中村小全校出校日 俳句教室(本館) 19:30~ ・公民館 民謡教室(大阿仁分館) 19:30~ ・公民館 阿仁一中校内水泳大会	28 日	第23回町民体育祭(町民運動場)
11 木	大阿仁小全校出校日 大正琴教室(本館) 19:30~ ・公民館 ママさんバレーボール(町民体育館)19:00~ ・自主グループ	29 月	社交ダンスクラブ練習(本館)19:00 ・自主グループ 根子小、水泳教室(阿小プール)
12 金	弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ	30 火	テニス講習会(町営テニス場)17:30~18:30 ・自主グループ
13 土	テレビ家庭教育番組「親の目、子の目」ABS11:00~11:30	31 水	家庭教育電話相談(82-2538上杉政吉へ) 19:00~20:00 ・教育委員会
14 日	阿仁町婦省者、在住者交流テニス大会(町営テニス場)9:00~ ・教育委員会 ふるさとゲートボール大会 9:00~ ・荒瀬分館		
15 月	阿仁町成人式(山村開発センター) 9:00~		
16 火	第9回阿仁川下りゴムボート大会		
17 水	家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉へ) 19:00~20:00 ・教育委員会 民謡教室(本館) 19:30~ ・公民館		
18 木	阿仁合小低学年水泳教室(20日まで) ママさんバレーボール(町民体育館)19:00~ ・自主グループ		

*印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。

学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128
町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040
へお気軽にご連絡下さい。【通話教育、放送利用、遠隔、趣味の教室、スポーツ、文化等】

育児の悩み、ありませんか——?

家庭教育 移動スギの子ひろば
相談事業「おかあさんの一日教室」実施のお知らせ

(阿仁町公民館)

このたび公民館では、乳幼児をもつご両親を対象に、育児に関する悩みごと等の相談事業「お母さんの一日教室」を実施することになりました。

どうぞお気軽にご参加下さいますようお願いいたします。

○とき 8月25日(木) 10:00~16:00

○ところ 阿仁町公民館

○内容 { 1. 講演「子供の成長と家庭の役割」
2. 個別相談 ④社会性 ⑤家庭生活 ⑥健康
3. 映画会

※詳しくは、公民館又は、町内の保育所(戸島内、大阿仁、根子、阿仁合)へおたずね下さい。